



新成人

空から坂祝町にご挨拶！

1月10日(日)中央公民館において「令和3年坂祝町成人式」が開催され、新成人72人が出席し、人生の新たな門出の日を迎えました。

式典では、小・中学校時代の懐かしい恩師から新成人たちへメッセージが送られたほか、成人式実行委員会が制作した思い出のスライドショーが上映されました。



思い出の
スライドショー





式典後のお楽しみ 『郷土記念飛行』



式典終了後は、坂祝町成人式の恒例であるヘリコプターでの「郷土記念飛行」が行われました。

これは、新成人に郷土愛を深めてもらいたいと昭和56年から実施しているものです。中央公民館の駐車場からヘリコプターに乗り込んだ新成人たちは、上空から故郷の美しい景色を眺めながら約10分間の空の旅を楽しみました。

記念飛行を終えた新成人は「自分の生まれ育った町を空から見ることができて感動しました」と、感想を話していました。



時代に対応した式典の形

成人式は例年と違い規模を縮小して行いました。成人式参加者に対しては、検温・アルコール消毒等呼びかけ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めて開催されました。



成人式実行委員を 振り返って・・・

交告結葵さん（成人式実行委員長）

1月10日日曜日、私たちは無事成人式を迎えることができました。このご時世、やるかやらないかとても悩み、たくさんの葛藤がありました。そんな状況の中成人式を行えたこととても嬉しく思います。今回、保護者の方、来賓の方、お世話になった先生方にも会場にお越し頂くことが出来ず、本当に自分たちのみの成人式でした。そんな中、第二部では、恩師からのメッセージということで、今までお世話になった先生方からのビデオレターを上映しました。このような形でしたが、先生方のメッセージを頂けたこと、それをみんなで共有できたことがとても嬉しかったです。それぞれ実行委員が協力しあい、各自都合がある中、7名の先生からメッセージを頂きました。大変なこともありました。みんなで協力し動画を完成できたこと、みんなで楽しく観れたこと、よかったです。そして、たくさん悩み私たちのことを考えて決断してくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



私は新成人として、これから2つのことを目指していきたいと思います。ひとつ目は、人の良いところを見つけることです。人の良いところを見つけることによってこれからの自分の行動にもつながりますし、前向きな考えになれます。そしてそれを伝え合うことによってお互いにいい気分になれます。反対に人の悪いところばかり見つけていたら自分もいい気はしないですし、お互い良い気持ちではありません。だから私は人の良いところを見つけられる大人になりたいです。

ふたつ目は、色んなことに挑戦していきたいです。私はいつも考えすぎてしまうことがあります。考えすぎて結局前に進めなかったり、チャンスを逃してしまったりと悔しい気持ちを経験しました。だからやってみよう精神でさまざまなことに挑戦していきたいと思います。このふたつを目標としてこれから素敵なお大人になっていきたいと思います。



私の目標 ~新成人の言葉~

新成人の皆さんに自分の抱負を語っていただきました。



村瀬 結音さん

この度は成人式を開いて頂きありがとうございました。
成人になった自覚を持ち、責任を持った行動ができるようにしていきます。



伊藤 早希さん

私達新成人のために盛大な式典を催していただき、ありがとうございました。
今後は自身の能力向上や、後進の育成に努めていきます。



佐藤 樹さん

成人式を無事に終える事が出来たので大人としての意識を持ち仕事に取り組んでいきたいです。



山岸 史弥さん

未曾有の事態に翻弄される日々ですが、その体験も己が糧とし、今後も見聞を深め、研鑽を積んでいきたいです。



岩田 直也さん

僕は、大学で電気関係の勉強をしています。いつか来る災害の時活躍できるような職につけるようにより勉学に励んでいきたいと思えます。